

第10回厚生常任委員会会議録

- 1 開会日時 平成28年9月29日（木）午後5時43分
- 2 閉会日時 平成28年9月29日（木）午後5時53分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員
5 番 丸山 明君 7 番 原田 素代君 11 番 福木 京子君
13 番 岡崎 達義君 15 番 小田百合子君 17 番 金谷 文則君
- 5 欠席委員
な し
- 6 説明のために出席した者
市 長 友實 武則君 副 市 長 内田 慶史君
市民生活部長 新本 和代君 保健福祉部長 石原 亨君
保健福祉部参与 岩本 武明君 赤坂支所長兼
熊山支所長兼 入矢五和夫君 市民生活課長 正好 尚昭君
市民生活部参与 国定 信之君 吉井支所長兼
子育て支援課長 市民生活課長 荒島 正弘君
- 7 事務局職員出席者
議会事務局長 奥田 吉男君 主 査 青木 智彦君
主 事 藤井 千恵君
- 8 審査又は調査事件について
1) 議第57号 平成28年度赤磐市一般会計補正予算（第4号）
- 9 議事内容 別紙のとおり

午後5時43分 開会

○委員長（原田素代君） 皆さん大変お疲れのところではございますが、ただいまから第10回厚生常任委員会を開会いたします。

開会に先立ちまして、友實市長の御挨拶をお願いいたします。

○市長（友實武則君） はい、委員長。

○委員長（原田素代君） はい、市長。

○市長（友實武則君） 失礼いたします。お疲れのところ、まことに申しわけございません。

第10回厚生常任委員会をお開きいただきましてありがとうございます。

本会議に続いてのところでございますけれども、議第57号平成28年度赤磐市一般会計補正予算（第4号）の該当部分、審査のほうをよろしくお願い申し上げます。

以上です。

○委員長（原田素代君） ありがとうございます。

それでは、これから委員会の審査に入ります。

当委員会に付託された案件は、議第57号平成28年度赤磐市一般会計補正予算（第4号）の1件であります。

それでは、議第57号平成28年度赤磐市一般会計補正予算（第4号）を議題とし、これから審査を行います。

執行部からの補足説明をお願いします。

○保健福祉部長（石原 亨君） はい、委員長。

○委員長（原田素代君） はい、石原部長。

○保健福祉部長（石原 亨君） 済いません。それでは、少し補足をさせていただきます。

赤坂地域の統合保育園新築工事につきましては、これまで2回入札を実施してまいりましたが、いずれも不落という結果でございました。工事完成がおくれることにつきましては、園舎の早期完成を待ち望んでくださっている保護者、地域の皆様方の期待に背くことになり、大変申しわけなく思っております。心よりおわびを申し上げさせていただきたいと思っております。

現在、これまでの入札結果を踏まえ、設計書等の再度精査をし、一部見直しなどの検討をしているところでございます。また、次期入札の公募についても慎重に検討をいたしておるところでございます。

このような状況から、本事業を実施するに当たりまして本年度末での事業完成が見込めないということから、工事請負費、備品購入費などにつきまして、総額を3億4,461万円と定め、平成29年度に繰り越しをお願いさせていただくものでございます。

大まかなスケジュールでございますが、再々入札のスケジュールでございますが、10月中旬公告、11月中旬ごろの開札、これを念頭に置いて進めているところでございます。なお、11月で落札に至った場合には、平成29年度第3・四半期ごろには園舎の開園を迎えられることにな

るのではないかなというふうに思っております。ぜひとも落札に至るよう最善の努力をいたしてまいります。よろしくお願いいたします。

以上です。

○委員長（原田素代君） 執行部からの補足説明が終わりました。

皆さんからの質疑をお願いいたします。

○委員（丸山 明君） 委員長。

○委員長（原田素代君） はい、丸山委員。

○委員（丸山 明君） 1件だけ、ちょっと教えてください。

おくれるということで、11月開札で入札がオーケーすれば、来年の10月開園というふうなことだったんですかね。

○委員長（原田素代君） はい。

○委員（丸山 明君） 認定保育園ですから、そういうふうな幼稚園と保育園を統合したような形のものになろうかと思えますんで、それまでその4月から、来年の4月からその10月までの間、どのようにするかだけ簡単で結構ですんで、今の予定を教えてください。

○子育て支援課長（国定信之君） 委員長、子育て支援課、国定。

○委員長（原田素代君） はい、国定課長。

○子育て支援課長（国定信之君） それでは、来年4月から、新園舎が完成していない間の体制につきまして御説明させていただきたいと思えます。

特に重要になりますのが、保育園はそのまま存続することは可能でございますが、認定こども園ということで、幼稚園児の受け入れが必要になってくると思えます。このため、現在のところ3案を執行部のほうで検討しております。

まず、第1案につきましては、現在石相保育園が一番大きい施設でございますが、そこを認定こども園として開設をしまして、幼稚園児も受け入れると。それから、他の2つの、笹岡と軽部の保育園については、保育園としてそのまま継続をするというのが第1案でございます。

それから、第2案は、3つの保育園をそのまま存続させるというものでありまして、保育園として残しておいて、特例的に幼稚園がない地域については保育園でも受け入れができるというような制度がございますので、それで幼稚園のほうを保育園で受け入れるというのが第2案でございます。

それから、もう一つ、第3案っていうのが、新しい園舎ができれば統合ということになりますが、それを見越して、4月から石相保育園のほうを認定こども園にして、1園で3つの園を統合して、全ての園児及び幼稚園児を受け入れると。

○委員（丸山 明君） 石相で。

○子育て支援課長（国定信之君） 石相でということで。他の2つの園については、閉鎖ということで。現在のところ、その3案で、今後保護者のほうの意見を聞いていきたいというふう

に計画をしております。来月保護者のほうから意見を聞いて、そのあたりを決定していこうと考えております。

○委員（丸山 明君） わかりました。

○委員長（原田素代君） よろしいですか。

ほかにはございませんか。

○副議長（岡崎達義君） はい。

○委員長（原田素代君） はい、岡崎委員。

○副議長（岡崎達義君） いや、これ中身まで全部聞くんですか。繰越明許を認めるかどうかだけじゃないんですか。中身関係なしに。

○委員長（原田素代君） ああ、採決はそうです。

○副議長（岡崎達義君） でしょう。だから、繰越明許を認めるかどうかだけじゃから、そんな中身は関係ないでしょう、と思うんですけど。

○委員長（原田素代君） はい。

ほかにありませんか。

○副委員長（福木京子君） ちょっと。

○委員長（原田素代君） はい、福木委員。

○副委員長（福木京子君） ちょっとこの数字が、附帯工事のところだけがね、数字が、予算規模と見込みと、繰り越しの金額があれなんです。これはどう考えたらいいんですかね。ちょっとここだけ説明をお願いします。

○委員長（原田素代君） 附帯工事の予算現額と28年度執行見込み額と、翌年度繰越予定額、これそれぞれの説明をお願いしますってことで。

はい、国定課長。

○子育て支援課長（国定信之君） それでは、お配りしております資料の工事請負費の中の細節であります附帯工事について説明させていただきたいと思います。

これにつきましては、現在の予算額が1,071万2,000円ということでございます。そのうち、今年度執行見込み額が184万8,000円、これにつきましては給水工事等につきまして今年度実施するというので、今年度中の執行を見込んでおるということで、残金の886万4,000円を翌年度に繰り越すというふうなものでございます。

○副委員長（福木京子君） わかりました。

○委員長（原田素代君） ありがとうございます。

質疑がほかでありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） じゃあ、なければこれで質疑を終わります。

それでは、ただいまから本委員会に付託されました議第57号平成28年度赤磐市一般会計補正

予算（第4号）の1件について採決したいと思います。

議第57号平成28年度赤磐市一般会計補正予算（第4号）について、これを原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○委員長（原田素代君） 起立全員です。したがって、議第57号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で当委員会に付託された議案の審査は全て終了いたしました。

なお、委員長報告については委員長に一任させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） それでは、そのようにさせていただきます。

以上をもちまして第10回厚生常任委員会を閉会したいと思います。

閉会に当たりまして、内田副市長より御挨拶をお願いします。

○副市長（内田慶史君） はい、委員長、副市長内田。

○委員長（原田素代君） 内田副市長。

○副市長（内田慶史君） それでは、大変お疲れのところ、本会議で付託されました議第57号平成28年度赤磐市一般会計補正予算（第4号）につきまして慎重審査の上、議案のとおり全案、全会一致で決定をしていただきまして、まことにありがとうございました。厚くお礼を申し上げます。以上でございます。ありがとうございました。

○委員長（原田素代君） じゃあ、お疲れさまでした。

午後5時53分 閉会